

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-12

4-IV
-12

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	宿泊施設等でのホスピタリティの向上
	節	IVホスピタリティの向上	
	事業(施策)名	12 宿泊施設の観光案内機能充実・ホスピタリティ向上の取組	事業主体
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県観光企画課、新潟市国際・広域観光課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、佐渡市観光振興課、県観光協会
事業概要	<p>【事業目的】 ○多様な来訪者への対応に向けて、宿泊施設でのホスピタリティの向上を図る。</p> <p>【事業内容】 ○宿泊施設の従業員及び関係者を対象に、ホスピタリティの向上に向けた研修会の開催や関連情報の提供など各種啓発活動とともに、関係者間の情報交換の機会拡充を図る。</p>		
30事業計画と実績	<p>【30年度計画】 ●宿泊施設にSAKURA QUORITY導入を促す。 ●外国人観光客へのホスピタリティ向上のため、宿泊施設を対象とした中国語出前講座や英語出前講座を開催する。</p> <p>【30年度実績】 ●SAKURA QUORITYの導入を促した。実績は以下のとおり H29登録 両津やまきホテル、ニツ亀ビューホテルの2軒 H30登録 浦島、八幡館、志い屋、吉田家の4軒 ●旅館・案内所・施設を対象とした英語講座(全20回・参加者12名)を開催し、外国人観光客への対応について研修を行った。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】 ●外国人観光客への観光情報提供が不足している。</p> <p>【今後の取組】 ●H30に「新潟・佐渡観光圏」事業で実施したトリップアドバイザー導入セミナーを次年度も開催し、ユーザーの口コミや施設の情報のインターネット掲載を推進していく。 ●旅館・観光施設・ガイドを対象に、インバウンド客への対応研修を実施する。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 ・計画どおり目標を達成できたことからBとした。 [a ● b ● c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a ● b ● c]</p> <p>【総合評価】 [A ● B ● C]</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。